

境港市長 伊達 憲太郎 様

境港市議会議長 永井 章

「みなとーる」の運行改善に関する要望書

本年4月より本格運行を開始した「みなとーる」は、市民の新たな交通手段として期待が寄せられています。しかしながら、8月24日に市議会が開催した「市民と議会の懇談会」では、市民や利用者から、運行状況に関する様々なご意見・ご要望が寄せられました。

主な意見として、運行サービスの質にばらつきがあることや、乗務員の対応に関する指摘が多数見受けられました。これは、市民が安心して利用できる公共交通としての信頼性を揺るがしかねない状況です。

市民生活を支える重要な交通手段として、みなとーるがより利便性の高い、市民に親しまれるサービスへと発展するよう、市議会として次の改善を強く要望します。

1 運行サービスの質の均一化と安全性向上

各運行委託事業者間でサービスにばらつきが生じている現状を鑑み、市民に高品質かつ安定したサービスを提供するため、以下の改善を求めます。

(1) 乗務員運行マニュアルの統一と周知徹底

市民へのサービス向上を図るため、市が主体となって統一の「乗務員運行マニュアル」を作成し、全事業者に周知徹底すること。マニュアルには、市民への丁寧な挨拶、乗降時の安全確認、停車順の案内、身体の不自由な方への適切なサポートなど、市民の利便性と安心感を高めるための具体的な事項を盛り込むこと。

(2) 車両および乗務員の安全管理体制の強化

「始業前・終業後点検マニュアル」を統一し、車両の安全点検を確実に実施する体制を構築すること。また、乗務員の事故・違反報告義務を明確化し、市への速やかな報告システムを構築すること。

2 制服（ユニフォーム）の統一

乗務員が統一された制服を着用することで、市民がみなとーるの乗務員を容易に識別できるようにし、サービスの信頼性と安心感をより一層高めること。

3 運行状況および市民意見の情報共有

市民の声を迅速かつ的確にサービス改善へ反映させるため、みなとーるの運行状況や、市民から寄せられた意見、及び市の対応について、定期的に市議会に報告すること。